

● 日付をさまざまな形式で表示する

日付の表示には、年/月/日、月/日、西暦、和暦などさまざまなものが用意されています。日付データの表示は、[セルの書式設定] ダイアログボックスで [日付] の表示形式を選択します。

参照 1 [セルの書式設定] ダイアログボックスを表示する……P.183

5月25日

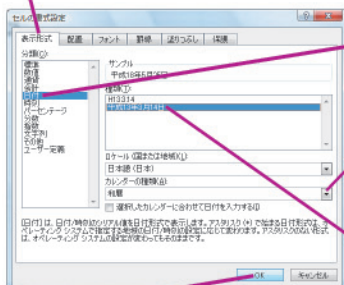


平成18年5月25日

日付の表示形式を変更することができる

セルを選択し、[セルの書式設定] ダイアログボックスを表示しておく

1 [表示形式] タブをクリック



2 [日付] をクリック

3 [カレンダーの種類] に [和暦] を選択

4 日付の表示形式を選択

5 [OK] をクリック



[表示形式] の一覧にある [長い日付形式]、[短い日付形式] とは

日付を西暦に設定して、[ホーム] タブの [数値] グループにある [表示形式] の▼をクリックすると、[短い日付形式]、[長い日付形式] が選択できます。[短い日付形式] は「2007/4/1」、[長い日付形式] は「2007年4月1日」の表示になります。

● 時刻をさまざまな形式で指定する

時刻の表示には、時：分：秒、AMやPMを付けた表示など、さまざまなものが用意されています。時刻データの表示は、[セルの書式設定] ダイアログボックスで [時刻] の表示形式を選択します。

参照 1 [セルの書式設定] ダイアログボックスを表示する……P.183

12:00



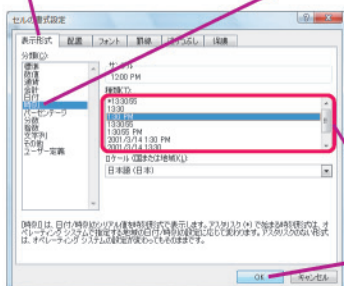
12:00 PM

時刻の表示形式を変更することができる

セルを選択し、[セルの書式設定] ダイアログボックスを表示しておく

1 [表示形式] タブをクリック

2 [時刻] をクリック



3 時刻の表示形式を選択

4 [OK] をクリック



関数の結果にも表示形式を設定できる

今日の日付を表示する TODAY 関数、時刻を表示する NOW 関数などの日付や時刻を扱う関数を使ったとき、その結果を指定した形式にしたいときにも表示形式の設定を行います。

参照 1 日付/時刻関数……P.439

- 1 Excelの基礎知識
- 2 データの入力
- 3 データの編集
- 4 セルの書式設定
- 5 シートの操作
- 6 ブックの新規作成
- 7 ページ設定と印刷
- 8 表作成のサポート機能
- 9 数式
- 10 関数
- 11 グラフ
- 12 図形
- 13 データ分析
- 14 ピボットテーブル
- 15 マクロ
- 16 アプリケーションとの連携
- 17 データの共有
- 18 Excelのオプション

付録